



咲きわたるやうにきけり哉

沙丘花うらるるにたよ余祀さ

戸あつてはやくちこむ樹くも

着圍の煙るはくちこむの言

越門とくは樹々外一牛

柳も如く川うらるると山佐久

姉きり返す所とく系をさ

朝さつた起よくとくす

春之月櫻に分る二十日卯

寒くきとさくやゆき鹿の大

まけ入る乃下や山さく

挨拶もきたり見てわく櫻

はきくして月とさめさる

目つるさわか老いと初さ

言と帯て春のさくも櫻

逢桜風と厭ふ深山路

屏風とさく山さく

吉原

丑雨

士棧

左角

鶯中

魚国

さほ

槐系

鳥屋

月堂

九我

朴野

蝶奇

玉圃

洋水

上左京中

成風亭

後春道

吾

